

令和6年度 第3回

学校部活動の地域連携・地域移行に関する連絡協議会協議要旨

日 時：令和7年2月12日（水）午前10時から午前11時まで

場 所：オンライン会議

委 員

東京都教育庁指導部部活動振興担当課長
東京都生活文化スポーツ局総務部企画担当課長
東京都生活文化スポーツ局スポーツ総合推進部団体調整担当課長
東京都生活文化スポーツ局スポーツ総合推進部パラスポーツ課長
東京都生活文化スポーツ局文化振興部文化政策担当課長
東京都教育庁総務部企画担当課長
東京都教育庁指導部主任指導主事（部活動振興担当）
東京都教育庁指導部指導企画課統括指導主事
東京都教育庁指導部指導企画課統括指導主事
公益財団法人東京都スポーツ協会事業部長
一般社団法人東京都スポーツ推進委員協議会会長
公益財団法人日本レクリエーション協会評議員
総合型地域スポーツクラブ東京都協議会副幹事長
公益社団法人東京都障害者スポーツ協会スポーツ振興部事業推進課長
東京都吹奏楽連盟理事長
公益社団法人日本芸能実演家団体協議会参与
公益社団法人日本芸能実演家団体協議会実演芸術振興部担当部長
東京都中学校体育連盟会長（足立区立江北桜中学校長）
東京都中学校文化連盟会長（大田区立雪谷中学校長）

勝 山 朗
芳 賀 敦
深 谷 祐 紀
松 坂 智 仁
桜 井 健 士
木 村 優 也
大 村 賢 治
澁 谷 創 平
齊 藤 博 之
大 島 由 晋
新 島 二三彦
丸 山 正
矢 子 達 哉
佐々木 ゆみ
齊 藤 厚 子
大 和 滋
松 江 史 乃
金 子 哲 朗
柳 歓 子

事務局

東京都生活文化スポーツ局総務部企画計理課課長代理（企画担当）
東京都生活文化スポーツ局スポーツ総合推進部スポーツ課課長代理（地域スポーツ担当）
東京都生活文化スポーツ局文化振興部企画調整課課長代理（文化政策担当）
東京都教育庁総務部教育政策課課長代理（団体調整担当）
東京都教育庁総務部教育政策課企画担当主任
東京都教育庁指導部指導企画課課長代理（体育・健康教育担当）
東京都教育庁指導部指導企画課指導主事
東京都教育庁指導部指導企画課指導主事

松 本 勝 也
若 菜 大 介
山 内 みどり
中 沢 沙 織
佐々木 朋哉
信 雅 之
濱 島 浩 二
谷 川 圭

概 要 説 明

【統括指導主事】 (次のことについて説明)

- (1) 国の取組状況
 - ア 地域スポーツ・文化芸術創造と部活動改革に関する実行会議中間とりまとめ(案)
 - イ 部活動改革に伴う学習指導要領解説の一部改訂
- (2) 都の取組状況
 - ア ニュースレター6号
 - イ 大学との協定
- (3) 「学校部活動の地域連携・地域移行に関する推進計画」について

情 報 交 換

『学校部活動の地域連携・地域移行に関する推進計画』改訂に向けて」

(1) 推進計画について

【委員】 関係者間の連絡体制の構築について、各地区の指導者を共有するなど、各団体同士が直接連絡をとれる体制が必要であると考え。個人ではなく団体として情報交換ができる環境を整備してほしい。各団体が教育委員会や学校へ情報発信ができる環境も必要であると考え。

また、休日等の指導者の確保について、東京都教育支援機構の人材バンクは、地域連携の枠組みで指導者を紹介することはできるが、地域移行の枠組みでは活用できない。地域移行した際に地域の指導者を確保・マッチングするための検討が必要である。

【委員】 特別支援学校及び特別支援学級の生徒も対象となるため、パラスポーツの専門的な知識、技術を有する公益財団法人日本パラスポーツ協会の公認パラスポーツ指導者も想定される。

【委員】 吹奏楽の現状として、1月に行われた東京都中学生アンサンブルコンテストに出場した地域バンドが、上位22団体の中に推薦され、2月に行われた上位大会である東京都アンサンブルコンテスト中学生の部に出場した。

東京ならではのメリットを生かし、大学との連携など指導者の確保への働き掛けは継続していただきたい。ただ、指導者の技術面だけではなく人間性も重要で、指導者の質の向上は難しい点でもある。

【委員】 大会の参加の資格等について、日本中学校体育連盟の方向性を踏まえ、東京都中学校体育連盟は、令和5年度から、参加資格の特例として、地域のスポーツ団体等の活動に参加する中学生が東京都中学校体育大会に参加できることとした。主催大会では、個人競技のみならず団体競技等においても、校長・教員・部活動指導員が引率できない場合は、校長が承認した外部指導者による引率を可能とした。これらの規定は、日本中学校体育連盟の方向性に沿って毎年、見直しを行うとしている。

(2) 各団体等の取組等について

【委員】 学校部活動の地域連携・地域移行における指導者の紹介につなげることを目的として、「総合型地域スポーツクラブ登録・認証制度」に登録するクラブに活動種目アンケートを実施し、登録クラブに種目一覧の結果を共有した。3月中旬にも、総合型地域スポーツクラブ東京都協議会総会にて、情報共有を予定している。

3月2日に開催予定の「指導者研修会」において、学校部活動と地域スポーツクラブに関する情報等を共有し、スポーツ指導者としての実践力向上や指導者間のネットワークづくりに寄与する。

【委員】 スポーツ推進委員の「広域地区別研修会」において、都内の10自治体が部活動の地域移行等について取り上げ、講師からの情報提供と、参加者によるグループワークを行った。現状や課題についての認識は向上しているものの、いずれの自治体もスポーツ推進委員としての具体的な取組は十分に進んでいない。

昨年11月に全国スポーツ推進委員会長会において、国からの情報提供と意見交換を行った。スポーツ推

進委員としての関わり方は、実技指導者ではなく、コーディネーターの方が適しているのではという声が多く聞かれた。翌日に開催された全国スポーツ推進委員研究協議会においても、スポーツ庁から参加者に全国会長会と同様に情報提供が行われた。

【委員】 都内には、日本レクリエーション協会の「課程認定校」として、公益財団法人日本レクリエーション協会制定公認指導者認定・登録規定に基づいて、日本レクリエーション協会が定めるカリキュラムと担当教員によって、公認レクリエーション指導者養成を行う過程を認定された大学がある。大学卒業時にレク指導者資格が付与される。また、「課程認定校」に準ずる講座を開設している大学もある。

その他にも、大学では、レクリエーション・イベントの実施や、クラブやサークルのある大学、レクリエーション概論などレクリエーションに関する講座のある大学もある。

【委員】 指導者を探す際の情報共有を目指し、総合型地域スポーツクラブに指導種目の調査を実施する予定である。

また、関東の地域スポーツクラブ代表者会議で各県と情報交換をすることや、スポーツ少年団と総合型地域スポーツクラブで、地域クラブについて話し合いをする予定である。

総合型地域スポーツクラブでは、部活動や地域移行について、ブロックごとに研修を開催しており、引き続き、研修で取り上げていく予定である。また、希望する地区の行政や地域が開催する研修会に、積極的に参加していきたい。

【委員】 吹奏楽連盟の立場として、都内全ての公立中学校等が、一斉に、同じように地域連携・地域移行を実施することは難しいと考えている。それぞれの地域や学校の状況に応じた地域連携・地域移行であってほしい。それが生徒にとって、未来につながる部活動改革であり、生涯を通して音楽を愛好する生徒の育成になると考える。

【委員】 東京都中学校体育連盟では、「東京都中学校体育大会実施要項」を改定し、地域クラブ活動からの大会参加を可能としている。また、合同部活動や新しい形態の拠点校部活動、それぞれを合わせた形での大会参加なども可能となるように要項を整備している。

令和6年度大会の反省から、課題を検討し、令和7年度「東京都中学校体育大会実施要項」や各競技部の細則についての協議が行われているところである。地域クラブ活動からの大会参加が可能となっているが、大会運営への協力が課題となっているため、早急に協力体制を構築していく必要がある。

連 絡

【司会】 学校部活動の地域連携・地域移行に関する協力団体一覧のリストの掲載について、窓口や連絡先等の御確認をさせていただく。

部活動の地域連携・地域移行について、各委員が報道機関等から問合せを受けた場合は、事務局宛て問い合わせるよう、お伝えいただくとともに、事務局まで御一報いただきたい。